



コーティングははがりに塗装面にコーティング剤を付着させるが勝負。徹底した脱脂と完全なる乾燥こそが保膜期間を持続させる。洗車に塗が落ちてくる状態で施工する危険性があるのだ。



深い艶をもたらすハブにのみ磨き処理。この作業を手掛けるクラフトマンの熟練度でクオリティは大きく変わっている。シーンには同業由来の磨きテクニックが広く伝播している。

ワックス要らずのボディ保護加工。 美しい塗装面を長年維持できる

TEXT BY SATOSHI HORIGUCHI
PHOTOGRAPHS BY HIROYUKI OBAYASHI

カービューティファクトリー ☎06-6746-8988
http://www.carbeauty.co.jp/



車庫事情やユーザーが求める希望に応じて選択できるように様々なコーティング製品を取り扱い中。部位に応じて製品を使い分けるのが最良手、と力説する。



コーティング済車両と、未だ定期的なメンテが必要不可欠。粘土による除去処理、平滑な鏡面仕上げを行い、手強い黄砂や花粉を取り除けば、それだけ各種コート剤の特性性は高まるのだ。



各種コートの施工手無、磨きの実力などを可視化するべく、同店は硬度計と膜厚計を導入して使用前後にユーザーとともに計測中。この真摯な姿勢こそが人気を集める秘訣なのだ。

ボディコーティング

BODY COATING

自動車買い替えサイクルが長くなる傾向が強まるなか、ユーザーの関心はいかに愛車を美しく保ち続けるかに移行しつつある。そのなか、以前に増して脚光を浴びているのがディティリング、いわゆる美装。最近こそ新車納車時から各種コーティングが施された個体が多いが、往年の名車をはじめ経年車はそれらコーティングの神通力が薄まっている場合がほとんどらしく、新車時のような輝きを取り戻すにはそれ相応のリフレッシュが必要だといふ。

そこで登場願うのが東大阪市は寺園代表車いるカービューティファクトリー。黎明期からシーンを牽引してきた老舗であり、同代表の手はときを受けた業界人も数多いと聞く。そんな名門いわく、自動車メーカーが施す塗装レベルは格段に良くなっているといえども、それに追いつかないほど現代は黄砂や花

粉をはじめ環境悪化が著しく、錆による腐食も踏まえるとは個人レベルでの洗車やワックスでは対処し切れないのが現実だとか。ましてや対象はグレードや車体色など自らこだわり抜いて選んだメルセデス、長らくの艶と光沢を求めるならば美装のプロに愛車を委ねるのが最良手、と力説する。

とくれば、ガラスコートが思い浮かぶが、コスパ重視の観点から有機物系コートも再燃中。いずれの製品にする一長一短あり優劣は決めかねるが、施工前の徹底した脱脂と乾燥そして磨きの技術が仕上がりを左右するのは言うまでもない。ちなみに、同店が推奨しているのは高い防汚性を誇る定番・クォーツガラスコーティングだが、いずれを選ぼうとも定期的なメンテナンスを受けることこそが最重要。裏返せば、それほど環境悪化は進んでいるようだ。

カービューティファクトリー
寺園 肇氏

豊富な経験と知識により、適切なアドバイスを提案してくれる寺園氏。コーティング施工前に疑問点があれば解決に導いてくれるのも頼もしい存在だ。



カービューティファクトリー
大阪府 東大阪市東田西5-4-11
☎06-6746-8988
http://www.carbeauty.co.jp/

美装に懸ける真摯なクラフトマンシップが息づくカービューティファクトリー。監査員顔負けの塗装（コーティング専用）ブースと乾燥ブースを完備する最新鋭の設備が揃う名店。

価格参考例

- Eクラス…¥79,000～
- CL5クラス…¥86,000～
- Sクラス…¥110,000～
- MLクラス…¥120,000～
- V-GLクラス…¥126,000～

※上記価格は車庫の手立てでのコーティング施工に準じています。お車の状態やコーティングのグレードにより価格は大きく変わります。